

12月14日：金融株が相場を押し上げる

ホーチミン市場は主要指標のVN指数が0.73%高の1064.49ポイントと続伸した。

これは2018年4月以来の高値であった。

VN指数は10月29日以来6週間で計13.8%値上がりした。

月曜日5億8450万株近くが取引され、売買代金は12兆6000億ドン（5億4600万USドル）だった。

値下がり銘柄数が112だったのに対し、343が上昇した。

「VN指数は朝方から後場終わりにかけて強く上昇し、1,065ポイントの節目が視野に入った」（BIDV証券）

「全セクターの上昇につれて、資金流入は増え続けている。一方で外国人投資家はホーチミン市場で売り越しに転じたが、なおハノイ市場では買い越しとなった」（BIDV証券）

「値上がり銘柄数が多く、流動性は前日より増した。私たちの見通しではVN指数は今後数日で1070ポイント付近に近づくだらう」（BIDV証券）

外国人投資家はホーチミン市場で1,037億7000万ドン売り越した。またハノイ市場では31億7000万ドン買い越した。

（ホーチミン市場の大型株上位30銘柄に連動する）VN30指数は、1.55%高の1024.28ポイントだった。

VN30採用銘柄では、28銘柄が買われ、1銘柄が売られた。

バオ・ベト・ホールディングス（BVH）、ペトロベトナムガス（GAS）、ホアファットグループ（HPG）、ビンググループ（VIC）、ビンホームズ（VHM）、ベトジェット航空（VJC）、ペトロリメックス（PLX）、ビンコム・リテール（VRE）、ビンホームズ（VHM）、モバイル・ワールド・インベストメント（MWG）といった大型株に資金が集まった。

SSI 証券 (SSI)、VN ダイレクト証券 (VND)、ベトナム産業貿易商業銀行 (CTG)、VP バンク (VPB)、テクコムバンク (TCB)、TP バンク (TPB)、HD バンク (HDB)、軍隊商業銀行 (MBB)、アジア・コマーシャル銀行 (ACB)、ベトナム投資開発銀行 (BID) といった金融関連株がマーケットの上昇を牽引した。

全 25 業種のうち 23 業種が上昇し、不動産、情報技術、ヘルスケア、エネルギー、農産物、食品飲料、ゴム製品、卸、小売り、保険、銀行、証券、運輸といった業種が含まれた。

vietstock.vn によれば、上昇したこれらの指数は 0.08~5.9% と上昇した。

月曜日のハノイ市場は、HNX 指数が 2.11% 高の 165.74 ポイントだった。

9340 万株近くが取引され、売買代金は 1 兆 5000 億ドンだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。